

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	3005	(H.24)No.	3005
-----------	------	-----------	------

事務事業名		コミュニティ助成事業補助金	
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
地域部	地域経営室	大西 利和	63-7484
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 15 年度 ~ 平成 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	2	地域づくりと市民活動の促進
	施策	1	地域づくり
	小施策	1	身近なコミュニティ活動の促進
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分	事業コード	025305
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	自治振興費
項	総務管理費	(小事業名)
目	地域振興費	コミュニティ助成事業補助金

3. 事務事業の概要

事業概要	
<ul style="list-style-type: none"> 財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報活動として行うコミュニティ活動に対する助成事業 コミュニティ活動に直接必要な施設又は設備の整備に要する経費、自主防災組織の育成に係る経費、青少年健全育成に関する経費等に対する補助金 市内のコミュニティ組織の要望を市で取りまとめ、一括申請を行い、助成金を市会計にて受け入れ、各コミュニティ組織へは市から補助金として支出 財源は100%当該事業の助成金 	

めざす効果(事業目的)
地域のコミュニティ活動を促進し、地域における自治意識の高揚を図る。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 一般コミュニティ助成事業 7件 11800千円 川西・梅が丘地域づくり委員会 東町区 地縁法人短野区 夏見区 井出区 桔梗が丘西連合会 桔梗が丘自治連合協議会 	<ul style="list-style-type: none"> 一般コミュニティ助成事業 9件 19,200千円(事業採択) 地域防災組織育成事業 1件 1,900千円(事業採択) 合計 10事業 21,100千円 	補助金・交付金	その他 ()	
	平成25年度(計画)	平成26年度(計画)	平成27年度(計画)		
直接事業費	11,800千円	21,100千円	20,000千円	20,000千円	20,000千円
財源内訳(千円)	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他(諸収入)	11,800	21,100	20,000	20,000
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数	職員 0.46人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
	臨時職員等 0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
概算人件費	(0千円) 3,358千円	2,530千円	2,530千円	2,530千円	2,530千円
+ 総事業費	(0千円) 15,158千円	23,630千円	22,530千円	22,530千円	22,530千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	コミュニティ助成事業補助金の申請件数と採択件数	5件採択	9件採択	10件採択	10件採択	
	実績		9件中7件	20件中13件	21件中17件採択	33件中6件	
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
・年々申請件数が増える中、6件のコミュニティ組織が補助金を活用し地域コミュニティの充実を図った。 ・平成23年度は、東北大地震の影響で事業実施時期が例年より遅延した。	当該補助金が、更なる地域のコミュニティ活動の促進や自治意識の高揚につながるよう努める。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
	申請者(区、自治会、地域づくり等)からは、ほぼ10割補助であることから好評を得ている。

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ある	錦生、赤目、蔵持、美旗、桔梗が丘、すずらん台
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映済み	コミュニティ活動に必要な施設又は設備の整備購入等
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)
継続(拡大)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項